

各位

会社名



登記社名：株式会社巴川製紙所

コード番号 3878

 (URL <https://www.tomoegawa.co.jp>)

代表者名 代表取締役社長 井上 善雄

問合せ先 取締役常務執行役員

CFO 経営戦略本部長 山口 正明

(TEL 03-3516-3403)

2021年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年8月7日に公表しました2021年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績予想の修正について

(1) 2021年3月期 通期連結業績予想値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 32,000	百万円 △900	百万円 △700	百万円 △1,600	円 銭 △159.81
今回修正予想(B)	30,500	△700	△650	△1,600	△159.81
増減額(B-A)	△1,500	200	50	—	—
増減率(%)	△4.7	—	—	—	—
(ご参考) 前年同一期間実績	30,995	△64	△146	510	50.43

(2) 修正の理由

通期連結業績予想につきましては、電子材料事業を筆頭とした緩やかな需要回復予測に加え、新製品販売の上乗せも見込み、当第3四半期以降の売上高は、第2四半期に対して大幅な増収を見通しています。

利益面では、生産現場を中心とした効率化への取り組みや、北米トナー工場閉鎖に伴う固定費削減効果が加わる他、人件費を含むさらなるコスト削減策を進め、売上高の回復とあわせて年度後半は黒字回復の見込みであります。

しかしながら、今後の為替相場の見通しや足元の新型コロナウイルス感染症拡大見通しもある中での受注回復には不透明感も残っていることから、通期連結業績予想値は上記のとおり修正することといたしました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上